

# 避難行動判定フロー

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。

平時に  
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

## 避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

必ず確認しましょう

ハザードマップ(P20~37)\*で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップでは、浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域に色を塗っています。色を塗っていないところでも、災害が起こる可能性はあります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として\*、自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、  
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。  
②浸水する深さよりも高いところにいる。  
③浸水しても水がひくまで我慢できる水・食糧などの備えが十分にある場合は、自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

高齢者等避難(警戒レベル3)が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

高齢者等避難(警戒レベル3)が出たら、安全な場所か、町が開設している指定避難所に避難しましょう。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

避難指示(警戒レベル4)が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

避難指示(警戒レベル4)が出たら、安全な場所か、町が開設している指定避難所に避難しましょう。